

しんりんかんだより

年主題

「さあ、漕ぎだそう奏でよう」

月題 3F/2F あれっなんだ/みつける

‘24 第3号 (vol.87)

2024年6月3日発行



「みつける」

「入れて～」 「だーめよー」 「えーっなんでダメなの・・・」 「だって～今は二人だけで遊びたいんだもん」 「じゃあ少し待ってようか～」 「えーっ直ぐに遊びたいのに！」 と日常的によく繰り返されているやり取りです。今年の星組、年中さんは6名中5人が女児で気持ちをはっきり主張することが多いので、年長の男の子たちは、いく分押され気味です。年長さんのやる事には何でも興味を持って、わたしもできる！ やってみたいーい！ と前のめりなので、それを年長さんが広い心で受け入れたり、受け入れられなかったりしている日常です（笑）

食事が終わり、年長のHちゃんが絵本を読み始めると、「一緒に見せて～」と虹、星組さんも集まってきます。気が付くと食事が終わった殆どの子どもたちがソファーに鈴なりになっていて、びっくりしました。Hちゃんの優しい読み聞かせがみんなを引き寄せたのでしょう。虹さんのRちゃんの好きなパズルを知っていて、「これでしょうどうぞ」と探す間もなく直ぐに持ってきてくれるHちゃん。みんなでやってみようという光組の気持ちが今年の幼児クラスの落ち着いたアットホームな雰囲気醸し出しているようです。今年は、いつもより少し早く、7月にお泊まり保育を計画しています。自然の中で友だちと共に過ごす2泊3日が、光組の子どもたちの確かな自信に繋がる事を期待しています。

（主任 鹿糠 正美）